

令和8年2月26日
 福祉保健部感染症対策・薬務課

 新潟県感染症情報（週報速報版）をお知らせします
 （令和8年第8週：令和8年2月16日から令和8年2月22日まで）

※新潟県感染症情報は「速報版」であり、前週公表した数値と異なる場合があります。

◆県内全域にインフルエンザの警報を発令しています。（別紙1参照）

- 県内では定点当たりの報告数が全県で34.75と前週の30.89に比べて増加しました。全国平均も警報基準を超えている状況です。
- 県保健環境科学研究所の検査結果報告ではほぼB型であり、学校における学級閉鎖等も多い状況です。
- 感染予防のため、手洗い、マスクの着用を含む咳エチケット、室内での換気の実施など、基本的な感染対策の徹底をお願いします。
- 発熱や咳などの症状がある場合は外出を控えましょう。やむを得ず外出が必要な場合はマスクを着用するとともに、人混みを避けましょう。
- 重症化予防の観点からインフルエンザワクチン接種は有効とされています。

**●今週の
トピック**
◆県内で麻しん（はしか）患者の発生がありました。

- 保健所にて疫学調査を実施し、接触者の健康観察を実施しています。
※麻しんに関する注意事項については、別紙2を参照してください。

◆今年度の新型コロナワクチンの定期接種が実施されています（別紙3参照）

- 新型コロナによって重症化する割合は、65歳以上の年代で高いため、この年代の方などを対象とした定期接種が昨年の10月から実施されています。
- 感染者で多く検出されているNB.1.8.1（ニンバス株）にも効果が期待されることが報告されています。
- 新型コロナワクチンの接種を検討されている方は、以下のホームページを参考にしてください。
<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/kanyaku/coronavaccine.html>

●定点報告

全県に警報を発令している疾病：インフルエンザ

●全数報告

1類感染症	届出なし				
2類感染症	結核	2件	新潟市保健所管内	無症状病原体保有者	30歳代女性
			長岡保健所管内	無症状病原体保有者	70歳代男性
3類感染症	届出なし				
4類感染症	A型肝炎	1件	村上保健所管内	患者	70歳代女性
	侵襲性肺炎球菌感染症	1件	三条保健所管内	患者	70歳代男性
5類感染症	梅毒	3件	新潟市保健所管内	患者	30歳代男性
			新潟市保健所管内	患者	50歳代男性
			佐渡保健所管内	無症状病原体保有者	10歳代女性
	播種性クリプトコックス症	1件	新津保健所管内	患者	80歳代女性

百日咳	6 件	新潟市保健所管内	患者	70 歳代女性
		新潟市保健所管内	患者	40 歳代男性
		新潟市保健所管内	患者	10 歳未満男性
		新潟市保健所管内	患者	10 歳代男性
		南魚沼保健所管内	患者	10 歳代男性
		南魚沼保健所管内	患者	10 歳代男性
麻疹	4 件	新潟市保健所管内	患者	10 歳代女性
		新潟市保健所管内	患者	30 歳代女性
		新潟市保健所管内	患者	10 歳未満男性
		新潟市保健所管内	患者	10 歳代女性

次回は令和 8 年 3 月 5 日（木）発行予定です。

福祉保健部感染症対策・薬務課感染症対策班
電話 025-280-5200（内線 2594）

5類感染症定点把握対象疾患(週報届出分)地域振興局等管内別報告数

令和8年第8週:2月16日から2月22日まで

		県計	新潟市	新発田	新津※	三条	長岡	魚沼	南魚沼	十日町	柏崎	糸魚川	村上	佐渡	上越
インフルエンザ	実数	1911	556	157	24	266	326	71	62	57	58	51	105	84	94
	定点当	34.75	30.89	39.25	12.00	53.20	54.33	35.50	20.67	19.00	29.00	25.50	52.50	42.00	23.50
新型コロナウイルス感染症	実数	188	60	9	13	8	13	14	17	14	5	12	13	5	5
	定点当	3.42	3.33	2.25	6.50	1.60	2.17	7.00	5.67	4.67	2.50	6.00	6.50	2.50	1.25
RSウイルス感染症	実数	10	4			3	3								
	定点当	0.33	0.40			1.00	0.75								
咽頭結膜熱	実数	7	2			2	3								
	定点当	0.23	0.20			0.67	0.75								
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	実数	182	53	9		47	37	1		1			25		9
	定点当	6.07	5.30	4.50		15.67	9.25	1.00		1.00			25.00		4.50
感染性胃腸炎	実数	117	45	3		3	5	14		1		20	1	6	19
	定点当	3.90	4.50	1.50		1.00	1.25	14.00		1.00		20.00	1.00	6.00	9.50
水痘	実数	13		2		1	5					1	1		3
	定点当	0.43		1.00		0.33	1.25					1.00	1.00		1.50
手足口病	実数														
	定点当														
伝染性紅斑	実数	16	2			4	4	2	1				1	2	
	定点当	0.53	0.20			1.33	1.00	2.00	0.50				1.00	2.00	
突発性発疹	実数	9	3			2	2	1						1	
	定点当	0.30	0.30			0.67	0.50	1.00						1.00	
ヘルパンギーナ	実数														
	定点当														
流行性耳下腺炎	実数														
	定点当														
急性出血性結膜炎	実数														
	定点当														
流行性角結膜炎	実数														
	定点当														
細菌性髄膜炎	実数														
	定点当														
無菌性髄膜炎	実数														
	定点当														
マイコプラズマ肺炎	実数	7					1		4	1			1		
	定点当	0.54					0.50		4.00	1.00			1.00		
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	実数														
	定点当														
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	実数														
	定点当														

		県計	新潟市	新発田	新津※	三条	長岡	魚沼	南魚沼	十日町	柏崎	糸魚川	村上	佐渡	上越
急性呼吸器感染症	実数	4526	1750	334	45	702	403	174	156	59	233	181	53	264	172
	定点当	87.04	97.22	83.50	22.50	140.40	80.60	87.00	52.00	19.67	116.50	90.50	53.00	132.00	57.33

※新津は、新潟地域振興局管内(五泉市、阿賀町)
 実数:指定届出機関(定点医療機関)からの患者報告の総数
 定点当:実数を指定届出機関(定点医療機関)の総数で除したもの

警報発令**県内全域にインフルエンザの警報を発令しています。**

～手洗い、咳エチケット等予防に努めましょう～

新潟県福祉保健部感染症対策・薬務課

1 流行状況

- 令和8年第8週（2月16日～2月22日）のインフルエンザの定点当たりの報告数は **34.75** となり、前週の 30.89 に比べて増加しました。
- 終息基準（定点あたり報告数 10）を下回るまで警報を継続します。

【参考】

- 流行期入りの目安
注意報の基準
警報の基準
- 定点あたり報告数
1
10
30（警報終息の基準 10）
- 今シーズン初めて、全県で流行期入り、注意報、警報基準を超えた週
流行期：2025(令和7)年第43週（10月20日～10月26日）：定点あたり 2.05
注意報：2025(令和7)年第45週（11月3日～11月9日）：定点あたり 11.20
警報：2025(令和7)年第47週（11月17日～11月23日）：定点あたり 51.45
- 昨シーズンで初めて、全県で流行期入り、注意報、警報基準を超えた週
流行期：2024(令和6)年第46週（11月11日～11月17日）：定点あたり 1.75
注意報：2024(令和6)年第50週（12月9日～12月15日）：定点あたり 10.34
警報：2024(令和6)年第52週（12月23日～12月29日）：定点あたり 38.08

2 予防方法等

- 外出が必要な場合はマスクを着用し、人混みを避けてください。
- 具合が悪いときは外出を控え、イベント等への不参加を徹底しましょう。
- 発熱や咳などの症状がある方は、登校／出勤はしないようにしましょう。
- 外出からの帰宅後は手洗いを徹底してください。
- バランスのとれた食事と十分な睡眠で基礎体力をつけてください。
- 室内では、適度な湿度（50～60%）を保ってください。
- 基礎疾患（慢性肺疾患、免疫不全状態、慢性心疾患、糖尿病、腎臓病等）のある方や妊婦は重症化する例もありますので、予防には特に注意してください。
- 重症化予防の観点からインフルエンザワクチン接種は有効とされています。

3 学校保健安全法における扱い

- 第二種感染症として定められており、発症から5日を経過し、かつ解熱した後2日（幼児は3日）を経過するまで出席停止となります。ただし、病状により学校医その他の医師が感染のおそれがないと認めたときには、この限りではありません。



防災情報



分野別



目的別



組織別



現在の新潟



行政手続ポータル

サイト内検索

[▶ 詳細検索](#)

検索

現在地 [トップページ](#) > [組織でさがす](#) > [福祉保健部 感染症対策・業務課](#) > 麻しん（はしか）の国内外での報告増加に伴う注意喚起について

麻しん（はしか）の国内外での報告増加に伴う注意喚起について

ページ番号：0379346 更新日：2026年2月26日更新

麻しんの国内外での報告増加に伴う注意喚起について

厚生労働省より、麻しん（はしか）の国内外での報告増加に伴う注意喚起が発表されています。

現在、海外における流行が報告されており、インドネシアをはじめとする諸外国を推定感染地域とする輸入事例の報告が増加しています。今後、輸入事例の更なる増加や、国内における感染伝播事例が増加することが懸念されることから、海外渡航をされる方は、以下の点に注意をお願いします。

【海外渡航前の注意事項】

- ・ウェブサイト等を参考に、渡航先の麻しんの流行状況を確認すること。
- ・母子保健手帳などを確認し、過去の麻しんに対する予防接種歴、り患歴を確認すること。
- ・過去定期接種を実施した記録がない場合は、渡航前に予防接種を受けることを検討すること。
- ・麻しんへの患歴やワクチン接種歴が不明な場合は、抗体検査を受けることを検討すること。

【麻しんの流行がみられる地域に渡航後の注意事項】

- ・渡航後、帰国後2週間程度は麻しん発症の可能性も考慮して健康状態に注意すること。
- ・発熱や咳、鼻水、目の充血、全身の発しん等の症状が見られた場合は、医療機関に対して事前に、麻しんの流行がみられる地域に渡航していたことや、麻しんの可能性について連絡の上、受診をすること。
- ・医療機関を受診する際には、医療機関の指示に従うとともに、可能な限り公共交通機関を用いることなく受診すること。

<厚生労働省リーフレット>

海外へ渡航される方へ

「麻疹（はしか）」は世界で流行している感染症です。

麻疹は、厚生労働省ホームページで詳しく説明されています。

日本国内で発生した麻疹の推定感染地域

国名	報告数
インドネシア	34,936
イタリヤ	9,277
フィリピン	8,980
パキスタン	8,310
インド	8,284
アフガニスタン	5,833
オーストラリア	4,676
スリランカ	3,564
タイ	2,939
タイチベットの自治体	2,859

WHOの疫学情報誌「麻疹」掲載期間：2025年4月～2025年11月

WHOの疫学情報誌「麻疹」掲載期間：2025年4月～2025年11月

海外へ行く前に

- 麻疹の予防接種歴を母子手帳などで確認しましょう
- 定期接種を受けていない方は、接種を検討してください

厚生労働省 2026年2月26日現在

[PDF 出国前の注意事項 \[PDFファイル / 421KB\]](#)

海外から帰国された方へ

帰国後2週間程度は麻疹発症の可能性を考慮し健康状態に注意してください。

麻疹は、厚生労働省ホームページで詳しく説明されています。

日本国内で発生した麻疹の推定感染地域

国名	報告数
インドネシア	34,936
イタリヤ	9,277
フィリピン	8,980
パキスタン	8,310
インド	8,284
アフガニスタン	5,833
オーストラリア	4,676
スリランカ	3,564
タイ	2,939
タイチベットの自治体	2,859

WHOの疫学情報誌「麻疹」掲載期間：2025年4月～2025年11月

WHOの疫学情報誌「麻疹」掲載期間：2025年4月～2025年11月

帰国後2週間程度は

- 高熱や全身の発しん、せき、鼻水、目の充血などの症状に注意しましょう

厚生労働省 2026年2月26日現在

[PDF 帰国後の注意事項 \[PDFファイル / 457KB\]](#)[PDF 参考：麻しんにご注意ください（厚生労働省リーフレット） \[PDFファイル / 440KB\]](#)

<海外渡航に関する参考資料>

- ・ [海外における麻しん（はしか）に関する注意喚起（厚生労働省検疫所）](#) <外部リンク>
- ・ [外務省海外安全ホームページ](#) <外部リンク>
- ・ [外務省たびレジ](#) <外部リンク>

見つからないときは

新潟県のデジタル改革

除雪作業は「一人でしない」「無理しない」「落雪・転落気をつけて」

県内の「全」高等教育機関の情報はココから！
高等教育 The Consortium of Higher Education in Niigata
コンソーシアムにいがた新潟県公式アプリ
新潟県防災ナビ

発生状況

[麻しん（はしか）の発生状況（感染症発生動向調査（IDWR）：国立健康危機管理研究機構）](#) <外部リンク>

新潟県内の患者発生状況（人）

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
新潟県内	2	0	0	0	0	0	0	9
（参考）全国	744	10	6	6	28	45	265	43

※2026年については、新潟県内は第8週（2月22日）まで、全国は第7週（2月15日）までの報告数

麻しんとは

麻しんは、麻しんウイルスによって引き起こされる急性の全身感染症として知られています。

- ヒトからヒトへ感染が伝播し、感染力が極めて強く、空気感染、飛沫感染、接触感染で容易に広まります。
- 免疫を持っていない人が感染するとほぼ100%発症し、また、一度感染して発症すると、一生免疫が持続すると言われています。
- 感染すると10日程度の潜伏期の後、38℃台の発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が現れます。
- 2～3日熱が続いた後、39℃以上の高熱と発しんが現れます。
- 肺炎、中耳炎を合併しやすく、患者1,000人に1人の割合で脳炎が発症すると言われています。死亡する割合も、先進国であっても1,000人に1人と言われています。

[厚生労働省ホームページ「麻しん」](#) <外部リンク>

[国立健康危機管理研究機構ホームページ「麻しん」](#) <外部リンク> <外部リンク>

県民の皆様へのお願い

麻しんは感染力が強く、空気感染もするので、手洗い、マスクのみで予防はできません。

- 麻しんの予防には、予防接種が最も有効であり、十分な効果を期待するためには2回の接種が必要です。
- 定期予防接種の対象者の方は、対象年齢になったら、早めに接種しましょう。
- 発熱、発しんなどの麻しんを疑う症状が現れた場合は、必ず事前に医療機関に電話連絡の上、指示に従って受診してください。

<定期接種の対象年齢>

第1期：1歳以上2歳未満（生後12月から生後24月に至る間にある方）

第2期：5歳以上7歳未満で、小学校就学前の1年間

※新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、規定の接種時期に定期接種を行えず接種を延期されていた方が、その後（規定の接種時期ではない時期）に接種を行った場合についても、定期接種として取り扱われ得ます。お住まいの市町村にお問い合わせください。

<任意接種について>

定期接種の対象でない方が予防接種を希望される場合は、ご希望の医療機関に、麻しんの予防接種（MRワクチン等）が可能かお問い合わせください。

<参考 リーフレット>

 [麻しんはワクチン接種が予防に有効です！ \[PDFファイル/82KB\]](#)

 [100万回のハグよりも、2回のワクチンを。 \[PDFファイル/480KB\]](#)



PDF形式のファイルをご覧いただく場合には、Adobe社が提供するAdobe Readerが必要です。
Adobe Readerをお持ちでない方は、バナーのリンク先からダウンロードしてください。(無料)

このページに関するお問い合わせ

[福祉保健部](#) [感染症対策・薬務課](#)

感染症対策班

〒950-8570 新潟県新潟市中央区新光町4番地1 新潟県庁行政庁舎12階

Tel : 025-280-5200 Fax : 025-280-5641 [メールでのお問い合わせはこちら](#)

[ポスト](#)

[県公式SNS一覧へ](#)

新潟県庁

法人番号 5000020150002

〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1

電話番号：025-285-5511（代表） 8時30分から17時15分まで、土日・祝日・年末年始を除く

[県庁へのアクセス](#) [県庁舎のご案内](#) [直通電話番号一覧](#) [メンテナンス](#)

[サイトマップ](#)

[免責事項](#)

[ガイドライン](#)

[RSS配信について](#)

[個人情報の取扱い](#)

[リンク集](#)

 PCサイト表示

 スマホサイト表示



防災情報

分野別

目的別

組織別

現在の新潟

サイト内検索

詳細検索

Google 提供

検索

現在地 トップページ > 組織でさがす > 福祉保健部 感染症対策・薬務課 > 新型コロナワクチンの定期接種について

新型コロナワクチンの定期接種について

ページ番号：0696222 更新日：2025年10月22日更新

65歳以上の方などを対象に新型コロナワクチンの定期接種が実施されています。

○新型コロナによって重症化する割合は、65歳以上の年代で高いため、この年代の方などを対象とした定期接種が10月から実施されています。

○感染者で多く検出されているNB.1.8.1(ニンバス株)にも効果が期待されることが報告されています。

※定期接種に関する詳細情報については、お住まいの市町村にお問い合わせください。

65歳以上の方などを対象に新型コロナワクチンの定期接種を実施しています。

新型コロナウィルス感染症とワクチンについて

- 新型コロナによって重症化する割合は、65歳以上の年代で高いため、この年代の方を対象に、10月から定期接種を実施しています。
- 感染者で多く検出されているNB.1.8.1(ニンバス株)にも効果が期待されることが報告されています。
- 研究や検査方法の違いにより異なるものの、高齢者における新型コロナウィルス感染症の重症化リスクはインフルエンザに比べて約10倍高いことが報告されています。
- 2024年の新型コロナによる死亡者は約36,000人であり、インフルエンザによる死亡に比べて約2.5倍高いことが報告されています。

接種対象者

- 65歳以上の方**
接種できる期間 **10月1日～翌年3月31日**
- 60～64歳の方**
心臓や腎臓、呼吸器の機能に障害があり身の周りの生活が極めて困難な方。
- 60～64歳の方**
ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の低下が認められる方。

使用するワクチン

厚生労働省で承認された有効性・安全性の証明を踏まえて、厚生労働省(厚生科学政策実施推進・ワクチン分科会)で評価し、定期接種において使用することとしたものとして、以下のメーカーのワクチンが接種可能です。接種期間によって接種できるワクチンが異なる場合があります。詳細は、お住まいの市町村にお問い合わせください。

(令和7年度定期接種で使用できるワクチン) 最新情報

ワクチン名	製造メーカー	接種回数
ファイザー社「モダナ」 (Moderna) mRNAワクチン	第一三共社	2回接種
武蔵野薬工業株式会社「アストラゼネカ」 (AstraZeneca) 従来型ワクチン	第一三共社	2回接種

※ワクチンの接種順序は、お住まいの市町村の接種会場にてご確認ください。

他のワクチンとの同時接種

新型コロナワクチンは、インフルエンザワクチンや肺炎球菌ワクチン、高齢者に対する肺炎球菌ワクチンと同時接種が可能です。

ワクチンの効果

○新型コロナワクチンは、有効性及び安全性が確認された上で承認・供給されており、55%以内で実施された際においても、重症化による入院リスクを約50%減少させる効果が期待されています。

○2024年2月～3月(令和6年度)の調査において、65歳以上の1.8倍の重症化リスクの減少が確認され、新型コロナウィルス感染症による入院リスクを約45～70%程度低下したとの報告が国内でなされています。

ワクチンの安全性

各社のワクチンについて、以下のような留意点が報告されています。また、接種は可能ですが、重大な副反応として、mRNAワクチンについては、シノック、アストラゼネカ、心臓病、心臓炎、が知られており、最新のデータについては、シノック、アストラゼネカが報告されています。

留意点	ファイザー社「モダナ」	武蔵野薬工業株式会社「アストラゼネカ」	第一三共社「Moderna」	第一三共社「Moderna」
50%以上	強い頭痛、倦怠感、悪寒、寒気、発熱、筋肉痛、関節痛、疲労感、嘔吐、下痢、腹痛、頭痛、めまい、眩暈、耳鳴り、鼻水、鼻づまり、目赤、目の痛み、目の腫れ、目の充血、目の乾燥、目のかゆみ、目の腫れ、目の充血、目の乾燥、目のかゆみ	強い頭痛、倦怠感、悪寒、寒気、発熱、筋肉痛、関節痛、疲労感、嘔吐、下痢、腹痛、頭痛、めまい、眩暈、耳鳴り、鼻水、鼻づまり、目赤、目の痛み、目の腫れ、目の充血、目の乾燥、目のかゆみ	強い頭痛、倦怠感、悪寒、寒気、発熱、筋肉痛、関節痛、疲労感、嘔吐、下痢、腹痛、頭痛、めまい、眩暈、耳鳴り、鼻水、鼻づまり、目赤、目の痛み、目の腫れ、目の充血、目の乾燥、目のかゆみ	強い頭痛、倦怠感、悪寒、寒気、発熱、筋肉痛、関節痛、疲労感、嘔吐、下痢、腹痛、頭痛、めまい、眩暈、耳鳴り、鼻水、鼻づまり、目赤、目の痛み、目の腫れ、目の充血、目の乾燥、目のかゆみ
10%以上 50%未満	発熱、頭痛、倦怠感、悪寒、寒気、発熱、筋肉痛、関節痛、疲労感、嘔吐、下痢、腹痛、頭痛、めまい、眩暈、耳鳴り、鼻水、鼻づまり、目赤、目の痛み、目の腫れ、目の充血、目の乾燥、目のかゆみ	発熱、頭痛、倦怠感、悪寒、寒気、発熱、筋肉痛、関節痛、疲労感、嘔吐、下痢、腹痛、頭痛、めまい、眩暈、耳鳴り、鼻水、鼻づまり、目赤、目の痛み、目の腫れ、目の充血、目の乾燥、目のかゆみ	発熱、頭痛、倦怠感、悪寒、寒気、発熱、筋肉痛、関節痛、疲労感、嘔吐、下痢、腹痛、頭痛、めまい、眩暈、耳鳴り、鼻水、鼻づまり、目赤、目の痛み、目の腫れ、目の充血、目の乾燥、目のかゆみ	発熱、頭痛、倦怠感、悪寒、寒気、発熱、筋肉痛、関節痛、疲労感、嘔吐、下痢、腹痛、頭痛、めまい、眩暈、耳鳴り、鼻水、鼻づまり、目赤、目の痛み、目の腫れ、目の充血、目の乾燥、目のかゆみ
1%以上 10%未満	アレルギー反応(発疹、じんましん、蕁麻疹、アナフィラキシー、アレルギー性鼻炎、アレルギー性気管支炎、アレルギー性結膜炎、アレルギー性鼻炎、アレルギー性気管支炎、アレルギー性結膜炎)	アレルギー反応(発疹、じんましん、蕁麻疹、アナフィラキシー、アレルギー性鼻炎、アレルギー性気管支炎、アレルギー性結膜炎)	アレルギー反応(発疹、じんましん、蕁麻疹、アナフィラキシー、アレルギー性鼻炎、アレルギー性気管支炎、アレルギー性結膜炎)	アレルギー反応(発疹、じんましん、蕁麻疹、アナフィラキシー、アレルギー性鼻炎、アレルギー性気管支炎、アレルギー性結膜炎)

定期接種を受ける方法・費用

○定期接種はお住まいの住居のある市町村(接種会場を含む)で実施されます。

○接種を受ける費用や費用についての詳細はお住まいの市町村にお問い合わせください。

予防接種健康被害救済制度について

予防接種は、感染症を予防するための重要な役割を担っています。接種期間中に予防接種を受けたことにより、健康被害が生じた場合は、予防接種健康被害救済制度に基づき、救済を受けることができます。救済を受けるには、予防接種を受けたことと健康被害との因果関係が認められる必要があります。救済を受けるには、お住まいの市町村にお問い合わせください。

PDF 新型コロナワクチン定期接種リーフレット (厚生労働省作成) [PDFファイル/1.86MB]

令和7年度新型コロナワクチンの定期接種について

実施期間

令和7年10月1日～令和8年3月31日

接種対象者

- ・65歳以上の方
 - ・60歳～64歳で対象となる方(※)
- (※) 心臓や腎臓、呼吸器の機能に障害があり身の周りの生活が極めて制限される方、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害があり日常生活がほとんど不可能な方
- ※ 定期接種の対象者以外の方も、「任意接種」として全額自費での接種は可能です。

このページを見ている人はこんなページも見えています

[新潟県感染症情報 \(週報\)](#)

[新潟県感染症情報 \(週報速報版\) をお知らせします 令和7年第41週](#)

[新潟県警察トップページ](#)

[新潟県感染症情報 \(週報速報版\) をお知らせします 令和7年第40週](#)

[猫の新しい飼い主を募集しています!【新潟県動物愛護センター】](#)

見つからないときは

新潟県のデジタル改革

新潟県 炭酸素ポータルサイト

県内の“全”高等教育機関の情報はココから!

高等教育コンソーシアムにいがた

新潟県公式アプリ **新潟県防災ナビ**

接種費用

接種費用はお住まいの市町村により異なります。

詳しくはお住まいの市町村にお問い合わせください。

使用ワクチン

下記の5社のワクチンが使用されます。

※使用されるワクチンは医療機関によって異なりますので、詳しくは医療機関へお問い合わせください。

- ・ファイザー社（mRNAワクチン）
- ・モデルナ社（mRNAワクチン）
- ・第一三共社（mRNAワクチン）
- ・Meiji Seika ファルマ社（mRNAワクチン（レプリコンワクチン））
- ・武田薬品社（組換えタンパクワクチン）

ワクチンの特性や効果、安全性等の詳細については、下記の厚生労働省ホームページからご確認ください。

[新型コロナワクチンQ&A（厚生労働省リンク）](#) <外部リンク>

※個別のワクチンの安全性や効果等に関する相談は、各ワクチンメーカーのお客さま相談窓口等へ直接お問い合わせください。

ワクチンの効果

- 新型コロナワクチンは、有効性及び安全性が確認された上で薬事承認されており、さらに、国内外で実施された研究において、新型コロナウイルス感染症による入院などの重症化を予防する効果が報告されています。
- 2024/25シーズン（令和6年度秋冬の接種）で用いられたJN.1系統対応ワクチンの効果として、新型コロナウイルス感染症による入院を約45～70%程度予防した等の報告が国内外でなされています。

出典：VERSUS Study第12報（2025）、MMWR.2025;74:73-82、Nat Commun. 2025;16:4033

ワクチンの安全性と副反応

新型コロナワクチンの主な副反応として、注射した部分の痛み、疲労、頭痛、筋肉や関節の痛み等がみられることがあります。稀な頻度でアナフィラキシー（急性のアレルギー反応）が発生します。現時点で重大な懸念は認められないとされています。

各社のワクチンについて、以下のような副反応がみられることがあります。また、頻度は不明ですが、重大な副反応としてmRNAワクチンについては、ショック、アナフィラキシー、心筋炎、心膜炎、組換えタンパクワクチンについては、ショック、アナフィラキシーがみられることがあります。

発現割合	症状				
	ファイザー社	モデルナ社	第一三共社	Meiji Seikaファルマ社	武田薬品社
50%以上	痛み ^{※1} 、疲労、頭痛	痛み ^{※1} 、疲労、頭痛	痛み ^{※1} 、倦怠感	痛み ^{※1}	痛み ^{※1} 、疲労、筋肉痛、頭痛
10%以上 50%未満	筋肉痛、悪寒、関節痛、発熱、下痢、腫れ ^{※1}	筋肉痛、悪寒、関節痛、吐き気・嘔吐、リンパ節の腫れや痛み、発熱、腫れ ^{※1} 、しこり ^{※1} 、赤み ^{※1}	熱感 ^{※1} 、腫れ ^{※1} 、赤み ^{※1} 、かゆみ ^{※1} 、しこり ^{※1} 、頭痛、発熱、筋肉痛	倦怠感、頭痛、悪寒、筋肉痛、関節痛、発熱、めまい、腫れ ^{※1} 、しこり ^{※1} 、赤み ^{※1}	倦怠感、関節痛、吐き気・嘔吐
1%以上 10%未満	赤み ^{※1} 、リンパ節の腫れや痛み、嘔吐、疼痛	痛み ^{※2} 、腫れ ^{※2} 、赤み等 ^{※2}	赤み ^{※2} 、腫れ ^{※2} 、かゆみ ^{※2} 、熱感 ^{※2} 、しこり ^{※2} 、痛み ^{※2} 、リンパ節の腫れや痛み、発疹、腫の痛み	かゆみ ^{※1} 、下痢、吐き気、嘔吐	腫れ ^{※1} 、しこり ^{※1} 、赤み ^{※1} 、発熱、四肢痛

各社の添付文書より厚生労働省において作成 ※1 ワクチンを接種した部位の症状 ※2 接種後7日以降のワクチンを接種した部位の症状

厚生労働省では、ワクチン接種後の副反応疑い報告の状況や健康状況に係る調査の結果について公表しており、新型コロナワクチンの安全性については審議会での評価を踏まえ、特段の懸念はないものと考えられています。

接種後の副反応を疑う症状に対する体制と予防接種健康被害救済制度

- ・ [接種後の副反応を疑う症状に対する相談・診療体制について](#)
- ・ [予防接種健康被害救済制度について](#)



Get Adobe
Acrobat Reader

PDF形式のファイルをご覧いただく場合には、Adobe社が提供するAdobe Readerが必要です。
Adobe Readerをお持ちでない方は、バナーのリンク先からダウンロードしてください。(無料)

シェアする

Post

LINEで送る

県公式SNS一覧へ

新潟県庁

法人番号 5000020150002

〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1

電話番号：025-285-5511（代表） 8時30分から17時15分まで、土日・祝日・年末年始を除く

▶ [県庁へのアクセス](#) ▶ [県庁舎のご案内](#) ▶ [直通電話番号一覧](#) ▶ [メンテナンス](#)

▶ [サイトマップ](#)

▶ [免責事項](#)

▶ [ガイドライン](#)

▶ [RSS配信について](#)

▶ [個人情報の取扱い](#)

▶ [リンク集](#)



PCサイト表示



スマホサイト表示

保健所・疾患・施設種別 感染症集団発生等報告数(第8週)

令和8年2月16日～令和8年2月22日

インフルエンザ	新潟市	村上	新発田	新津	三条	長岡	魚沼	南魚沼	柏崎	十日町	上越	糸魚川	佐渡
児童福祉施設(施設数)	6		2	1	3	3		1		1	2		1
老人福祉施設(施設数)					1								
障害福祉サービス事業所／ 身体障害者社会参加支援施設 (施設数)													
保護施設(施設数)													
その他の施設(施設数)													

新型コロナウイルス感染症	新潟市	村上	新発田	新津	三条	長岡	魚沼	南魚沼	柏崎	十日町	上越	糸魚川	佐渡
児童福祉施設(施設数)						1				1			
老人福祉施設(施設数)	1										1		
障害福祉サービス事業所／ 身体障害者社会参加支援施設 (施設数)	1												
保護施設(施設数)													
その他の施設(施設数)													

感染性胃腸炎	新潟市	村上	新発田	新津	三条	長岡	魚沼	南魚沼	柏崎	十日町	上越	糸魚川	佐渡
児童福祉施設(施設数)	1					4				1	1	1	1
老人福祉施設(施設数)					1								
障害福祉サービス事業所／ 身体障害者社会参加支援施設 (施設数)													
保護施設(施設数)													
その他の施設(施設数)													

その他の感染症	新潟市	村上	新発田	新津	三条	長岡	魚沼	南魚沼	柏崎	十日町	上越	糸魚川	佐渡
児童福祉施設(施設数)		1						1					
老人福祉施設(施設数)													
障害福祉サービス事業所／ 身体障害者社会参加支援施設 (施設数)													
保護施設(施設数)													
その他の施設(施設数)													

※その他の感染症：溶連菌感染症、発熱等

○ 報告の要件

- ア 同一の感染症若しくは食中毒による又はそれらによると疑われる死亡者又は重篤患者が1週間内に2名以上発生した場合
- イ 同一の感染症若しくは食中毒の患者又はそれらが疑われる者が10名以上又は全利用者の半数以上発生した場合
- ウ ア及びイに該当しない場合であっても、通常の発生動向を上回る感染症等の発生が疑われ、特に施設長が報告を必要と認めた場合